

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6-(5)	身体拘束及び虐待の取り組みの外部への発信について	身体拘束廃止委員会の取り組みや、ポスターの掲示で取り組みを理解してもらう。	身体拘束ゼロ委員会の取り組み、『これでよかと』収集BOXの設置場所を考える。また、取り組み内容の掲示板を作る。	1ヶ月
2	10-(6)	家族との良好な関係作りについて	ご家族様からの意見や相談、話しやすい関係を築く。	8月初旬頃、ご家族様にホームに対する満足度調査を行う。	3ヶ月
3	33 (12)	看取り支援後のカンファレンスできていない	看取り利用者の支援後には、カンファレンスを行い対応を考える。	看取り後のカンファレンスを行う、良かった点や顔善すべき点等を話し合い、今後の対応に繋げる。	
4	49 (18)	外出支援について	希望する場所への外出ができる。または、買い物ができる。	個別に外出できる計画を立てる。	2ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。